賑(にぎ)わいと安らぎの杜(もり)の都 真庭

Maniwa Public Relations
広報真庭
12
2011
第80号

好いとん会が快挙達成
にぎわい前線上陸!

第6回B-1グランプリ in 姫路
ゴールドグランプリ受賞

ひるぜん焼そば好いとん会の快挙達成から１週間たった11月20日、グランプリ受賞後初めての週末とあって、あいにくの雨でも蒜山は大にぎわい。道の駅・風の家で「岡山や島根、滋賀から集まりました」という若者グループに出会いました。焼そばを手に最高の表情を見せてくれました。

主な記事

- 特集 女力 woman power　P02～
- 市政トピックス　P10～
- お知らせワイド版　P14～
- まにわが好きっ読者の広場　P20～
- 研鑽に栄誉　P24～
- ぐるっと真庭まちの話題　P26～

特集

女力【めぢから】

woman power

消防操法訓練を女性団員がする。
本当にできるのか。男性団員の声が聞こえる。
私たちは、できる限り力を尽くす。
女性が持つ底力をわかってほしいから。
優勝を願う一人また一人が、
友に真の声をかけ、励ましを送る。
その無数のかかわりを力として、選手たちは、
成長の根を伸び伸びと広げ、
勝利の花を咲かせる大樹となった。
2011年10月19日、第20回全国女性消防操法大会で、
「全国制覇」を成し遂げた。

火点は前方の標的!
水利はポンプ左側後方貯水槽!
手びろめによる二重巻きホース!
一線延長! 定位につけ!

10月18日、選手団は練習と開会・閉会式のリハーサルを行うため前日から横浜入り。初めて足を踏み入れた会場は、天候も良く、準備が着々と進んでいた。選手たちは、ついにこの場所に来たかと心をはずませ明日の大会に向けて調整を行った。しかし、やはり緊張しているのか口数は少なく、何をしても動きがバラバラで心ここにあらずといった雰囲気。練習ができるとはいえ、軽可搬ポンプを使った練習やホースを延ばすなどの練習は禁止されているため、明日へつなげるためにできたことは、走ることだけだった。そして迎えた10月19日、まだ夜が明けぬ早朝5時から集合してアップを行い会場に入った。天候は曇り、向かい風と横風が吹く寒い日だった。順番は、午前中最後の12番目。予定時刻の11時40分をベストな状態にしておきたい…他のチームの演技を見ることなく、ずっと体を動かした。不安と緊張を隠しきれない選手に、今まで支えてきた指導者が声をかけ気持ちを和ました。「操法に必要な機械については準備万端だ。あとは自分たちの練習してきたすべてをやってこい。そして何より楽しんでこいよ。」そう言って送り出され待機場所へ着いた。相変わらず風は止まず、待機場所からは他のチームが的を落とせずタイムが出ない状態が見えた。

不安が高まる。いざ出陣。演技中、もしも失敗しても絶対にあきらめず最後までやりとおそう。そう約束して待機線上に立った。審査員の準備も整い「操法開始」訓練開始の合図。指揮者が「集まれ」と号令をかけた瞬間、選手の心は一つだった。今日この場所で操法をするために1年以上積み重ねてきた練習。その練習の成果をここで発揮したい、そう思っていたのだろう。ひとつひとつの動作に応援団から「よっしゃ！」という声がかかる。選手はその声に勇気づけられながら操法を進めていく。選手の動作がきれいに揃っている。「放水はじめ」まっすぐ延びたホースを水が走る。うまくいっているのか…的を落とす時が来た。「落とせよ」応援団から拝むように声がかかる。歓声が起こった。どのチームも苦戦していたはずの的落としを瞬時に落としたからだ。フィールドを後にすると、たくさんの笑顔が迎えてくれた。「よくやった」と声がかかる。終わったという安堵感と無事最後までできた達成感とで力がぬけた。順位より自分たちが納得できる操法ができたことが何より嬉しかった。総合タイム「51・97」総合得点「93・5」最高の結果だった。選手も応援団もみんな抱き合って喜んだ。そして泣いた。

長かった操法訓練が終わった。

❶「操作始め」緊張が高まる／❷第２ホースと第３ホースを結合し「放水始め」／❸瞬時に的を落とした／❹美甘方面隊女性団員も応援団にかけつけた／❺終了後、ビデオを確認／❻２番員力走／❼タイムと総合得点発表後喜ぶ選手たち／❽お疲れさま見守ってくれた家族／❾優秀選手賞に２番・３番・４番が選ばれた／❿優勝の表彰状を授与／⓫喜びの笑顔

挑む

特集［めぢから］女力 woman power

目標に向かって努力を積み重ね
負けず、くじけず、自分と仲間を信じて
一歩ずつ前に進んでいく

指揮者 長須久美子さん（下湯原）

操法をするのが私の夢でした。出場のチケットが手に入り、練習を重ね、夢に見た舞台に立つことができ、最高の結果を残すことができたのも、すばらしい家族と同僚、指導者、仲間のおかげです。消防団員としてまだまだできることがたくさんあると思っています。またひとつ新しい扉を開けて前進あるのみで活動していきます。

1番員 植木美圭さん（仲間）

「一緒に横浜に行こう」と誘われ消防団に入団して１年３カ月が過ぎました。操法の練習を重ねてきたこの長い時間の中で私はたくさんの人に出会い、人として大切なことをたくさん教わりました。操法訓練が終わり、これからは消防団員として地域の人と関わる機会が多くなりますが、これからも出会いを大切に過ごしていきたいです。

2番員 佐山布久江さん（種）

今まで経験したことのない、プレッシャーと迷いを感じ苦しいこともありましたが、皆に支えられてここまでやってこれたと思います。おかげで、悔いの残らない大会の結果となり、とても嬉しいです。これからは、消防団員として、地域防災について勉強し考えながら活動をして、自分の生まれたこの地をいつまでも大切にしていきたいです。

　平成22年8月、全国女性消防操法大会の出場の話が岡山県消防協会から消防担当者を通じてきました。「待ってました」そう喜んだのもつかの間、現実には女性消防団員の人数は足りていませんでした。練習会場のことなどを考慮して市内全域から番員を揃えるのではなく、ひとつの地域でチームを作る、そう判断し、湯原地域に住む女性団員を増員することが課題となりました。しかし、そう簡単に人は増えません。声をかけても断られるばかり。時間ばかりが経過し、先は見えなくなり暗雲が立ち込めていました。そんな状態で1年を迎えようとしていた平成23年5月、一人の団員が入団を決意。その後引きよせられるように一人また一人と団員が増えていきました。7人が揃った時、真っ暗だった闇の中に一本の光が見えました。

　操法訓練大会に出場できる人数が揃い、それを待ち望んでいた湯原方面隊の指導者らも準備を進め8月から訓練を開始しました。消防団は規律が大切。気をつけ、休め、右向け右、全てはそこからのスタートでした。操法訓練に求められる動作など初めてのことばかり。教えられても体は思うようには動きません。最初は週に1回としていた練習回数を2回に増やさなければ先行きはせず、

隊長
福島万理（ふくしままり）さん（見明戸）

女性消防隊の隊長という大役の覚悟がなかなかできなくて、不安な時期もありましたが、番員のお母さん役と考えてから気持ちが切り替わりました。番員の安心安全を一番に考えて、公平に愛情こめて見守りました。消防団に入団以来ラッパ隊に所属しています。これからもラッパ奏者として自信を持って活動していきます。

3番員
西田佳寿江（にしだかずえ）さん（見明戸）

目標は優勝。最初から最後までその気持ちがブレることはありませんでした。チームが一丸となり目標を達成した瞬間喜びに満ち溢れましたが、少し落ち着いてみれば、あっけなかったなぁというのが本心です。優勝は自分の人生においてまた消防団活動において分岐点のようなもの。今後は地域に根付いた活動をしていきたいです。

4番員
瀧野睦美（たきのむつみ）さん（久世）

操法は、父や弟がしていて憧れていたので、敬礼の練習をするだけでも気持ちが高まりました。夢も自信もなくしていた私に、操法という新しい夢ができ見事に優勝できた時は本当に生きていて良かったと実感しました。消防活動もこれから先の人生も、つまづいても投げ出さず、諦めず、仲間や先輩や家族を信じて前向きでいきたいです。

補充員
白石幸（しらいしゆき）さん（藤森）

操法訓練を通じて、いろいろなことを経験し、自分なりに受け止め、受け入れてやりきった自分がいます。それらは、人の支えと協力があったからこそできたのだと感じています。同じ目標を持ち、最後まで共に頑張れる仲間に恵まれて得たものは大きかったです。これからは、消防団員として少しでも地域社会に貢献できればと思っています。

指導者の焦る心とはうらはらにゆっくりと時間は流れていきました。その頃、4月29日に開かれる真庭圏域操法訓練大会で披露することが決まり、2月からは週3回に増やしました。次第に練習も熱くなり始め、言われることは分かる、でも、できない…指導者と選手との気持ちにずれが生じていきました。それは、指導者との間だけでなく、選手同志の間にも。そのずれを解消できないまま、5月には岡山県消防操法訓練大会での披露となり結果は最悪。停滞期でした。その時、このままではいけない、自分たちが目指す全国制覇を成し遂げるためには、チームワークが大切なのだということに気付き原点に戻り、また練習に打ち込んでいきました。7月頃からはタイムを追うことが中心となり、確実な動作の上に迅速さが問われるようになりました。しかし、思うようなタイムは出ません。大会は刻々と近づき、焦りと苛立ちは大きくなるばかりでした。転機が訪れたのは10月2日。目標タイムだった51秒台が達成でき、その後、全体の流れが激流から清流に戻り、練習時にも笑顔が増え士気は上っていきました。何度も押し寄せてきた様々な困難を乗り越えられたのは、目標に挑む気持ちがあったことの証です。

大会終了後、市長と県知事への優勝報告、盛大な祝賀会が開かれ、選手たちは多くの人に祝福を受けました。

10月26日、市長に優勝報告。市長に優勝旗を手渡しました。職員約80人が庁舎前で「祝優勝」と書いた横断幕を持ち、拍手で出迎えました。

10月26日、県知事に優勝報告。知事は隊を県消防防災功労者知事特別表彰、一人一人を県消防協会長特別表彰したたえました。

11月19日、優勝祝賀会が湯原ふれあいセンターで開かれました。

消防団活動に やりがいや楽しさを 見つけてほしい

望む 特集［めぢから］女力 woman power

新入団員確保の難しさに直面している女性消防団員。
どのような活動が魅力なのか、
何をすれば入団への興味をもたせることができるのか。
女性消防団員が、さらなる活躍をするためには
市内全域に点在する女性消防団員が必要となる。
真庭市女性消防隊を率いた
真庭市消防団三谷団長と藤元湯原方面隊長に
女性消防団員の今後のあり方について聞いてみた。

真庭市消防団 団長
三谷(みたに)八郎(はちろう)さん

最初に操法大会の相談があった時、実は頭が痛かった。女性団員の活動の様子は分かっていたが、それとはまた別のこと。

真庭圏域で出場の隊を出してほしいという要請でしたので、新庄村にも相談をし、真庭市で受けることを決めました。

北房と美甘と湯原にいる女性消防団員でチームを作れば人数は足りてはいましたが、訓練をするとすればそれぞれの事情や練習の時間帯、練習場所などを考えなければ無理が生じる。良い答えは見つからず、それぞれの方面隊長に相談をし、湯原方面隊が受けることが決まりました。

選手の皆さんも指導者も、1年3カ月の長い期間、練習を重ねよく頑張ってくれました。

大会当日は向かい風だったこともあり、ホースが折れて水が勢いよく出ず水柱に当たらないチームが多数ある中、まっすぐホースが伸び、的も瞬時に落とすなど、最高の出来栄えでしたし、操法を終えて帰ってくる選手の姿は、確信に満ちているように見えました。

電光表示板に出た総合タイムと総合得点を見たときにはシビレました。この結果には、選手の頑張りはもちろんですが、何より支えてくれた家族と職場と指導者の力のおかげだと思っています。

今後も、女性団員には、今所属しているそれぞれの方面隊でより一層の活動をしてもらいたい。火災や災害の現場で実際に先頭に立って活動するのは男性の消防団員ですが、その後方支援などは女性の方が良いときもあるでしょう。

今までの活動を土台にして、男性と女性の活動できる範囲を明確にしながら、活動内容を確立していきたいと思っています。

真庭市消防団 湯原方面隊長
藤元(ふじもと)　敬(たかし)さん

湯原方面隊の女性団員が操法訓練をしたいと言っていたのは、何年も前からのことでした。男性団員がする操法とは、全く違う動きだったので知っている団員もおらず、出場する大会もないし、何より人数が揃っていなかったので、申し入れは受け入れていませんでした。

しかし、全国大会に出場する話が団長からあり、受けるべきか断るべきか悩みました。受ければ、私ではなく指導をする湯原方面隊の本部団員に無理をさせることになる、それでもいいのかと自問自答の日が続き、よく考えたうえで決断しました。

訓練を始めて2カ月後に、番員を決め、本格的な指導となりましたがほんとにこれで大丈夫なのかと心配をしていました。1日でも早く、選手に操法の流れを覚えてほしいところですが、1歩進んで2歩下がるような調子で小さなことはあまり言えなかったですね。それでも感心したのは、本当によく練習する番員たちでした。休憩するでもなく、黙々と練習し、分からないから一生懸命する、できないから何度も繰り返す、という真剣な態度でした。

その積み重ねだったのでしょう。大会当日は、よくやってくれました。感動しました。

私も操法訓練経験者なので、横浜のあの舞台に立つことを夢に見たことがあります。自分が成し遂げられなかった夢を、女性団員にかなえてもらえるとは思ってもみませんでした。良い思い出を作ってもらいました。土壇場に立たされると女性は強い。底力を持ってますね。

今では、活動している女性団員を見ていると、これから先は男女の差はなくなるかもしれないと感じています。またそのような方向に向いていくように期待していますし、もっていくべきだと考えています。

高齢者宅を防火訪問して火を使う場所や消火器の点検を行い予防啓発を行っています。

保育園児と一緒に防火パレードを実施。子どもたちに防火の思想を広めています。

ラッパ隊で活躍する女性団員。男性団員に引け目をとらない吹奏をします。

秋の火災予防運動では、分団の消防車に乗車して防火パレードを行います。

年に一度全国の女性消防団員が会す大会に参加。視野を広げ活動の参考にしています。

これからの消防活動　結束

秋の火災予防運動行事

消防写生大会・防火標語コンクールの受賞作品決定

真庭圏域防火委員会と真庭市消防本部主催の「消防写生大会」「防火標語コンクール」が開催され、厳正な審査の結果、入賞作品が決まりました。受賞者を紹介します。

問　真庭消防本部予防課　TEL0867-42-1190

▲渡辺晴哉

▲中谷拓巳

▲山崎満里奈

消防写生大会

（幼年の部）
▼岡山県知事賞　渡辺晴哉（久見保）▼㈶岡山県消防協会長賞　的場多希（北房水田保）▼㈳岡山県消防設備協会長賞　樋口唯月（美甘保）古南慶悟（勝山保）▼防火委員会会長賞　山本瑠七（勝山保）押柄來玲杏（落合ひまわり保）▼消防本部消防長賞　澤本青空（美甘保）上月文太（北房中央保）内田壮哉（久見保）山谷珠輝（勝山保）槙野七映（月田小）

（小学校低学年の部）
▼岡山県知事賞　中谷拓巳（水田小）▼㈶岡山県消防協会長賞　山﨑凌太（余野小）▼㈳岡山県消防設備協会長賞　中山愛日（余野小）青木瑠音（余野小）▼防火委員会会長賞　岡本美穂（余野小）堀部航生（水田小）▼消防本部消防長賞　下美皆人（河内小）椋木紗央子（水田小）

（小学校高学年の部）
▼岡山県知事賞　山﨑満里奈（余野小）▼㈶岡山県消防協会長賞　岡本千明（余野小）▼㈳岡山県消防設備協会長賞　青木優香（余野小）▼防火委員会会長賞　山口未来（阿口小）▼消防本部消防長賞　山田智梨（阿口小）

標語コンクール

▼最優秀賞　妹尾光子（久世）
消すまではつけたあなたが責任者

地域とのかかわりが少ない今だからこそ 消防団活動でつながりましょう

真庭市消防団 北房方面隊

牧山裕子（まきやまゆうこ）さん（上水田）

北房方面隊の女性消防団員は現在3人。入団して2年目で、いろいろしたいことはありますが、家庭や子育てなどが忙しくてなかなか思うように活動できていません。でも、方面隊が行っている行事にはなるべく参加するようにして、自分たちの活動において、何が必要なのか、どんなことができるのかを考えています。最近では、保育園の防火パレードや非常火災訓練、各分団が行う救命救急講習や非常呼集などに参加し、一つでも多くのことを体験するようにしています。今後は、女性団員としての活動の方向性を明確にしていき、小さい目標を立ててクリアしていきたいと思っています。

特集［めぢから］女力 woman power

真庭市内で活動する女性消防団員はそれぞれの方面隊に所属し活動をしている。一人の力は小さいかもしれない。しかし、消防団活動には自分を活かせる場が必ずある。

人と人とのつながりを大切にして 活動していきたい

真庭市消防団 美甘方面隊

小島俊子（こじまとしこ）さん（美甘）

美甘方面隊の女性消防団員は現在5人。合併前の美甘村婦人消防隊には、80人程度が所属していましたが、真庭市合併と同時に解散。合併後もそのまま女性消防団員として活動を続けようと話し合いを持ちましたが、大半の人が辞めてしまいました。それでも、残った5人は、美甘保育園の子どもたちへの紙芝居や寸劇、独居老人宅を訪問して火事や事故などの防止を呼びかけています。企画や準備などは大変ですが、笑顔で迎えてくれるので、とても楽しみながら活動を行い、手応えを感じています。市内全域にもう少し女性団員が増え、多くの人とかかわりながら活動を続けていきたいです。

市政トピックス TOPICS

まにわ漆展

各地で多彩な催し 漆の新たな魅力を発見

真庭ブランドバイキングを囲んで談笑する参加者ら

漆の採取作業について説明する小野忠司さん

11月12日～23日までの12日間、「まにわ漆展」が開かれました。蒜山の郷原漆器をはじめ、市内外の作家による漆芸作品が展示され、3会場それぞれに多彩な催しを開催。12日のオープニングイベントでは、専門家がそれぞれの立場で漆を語るギャラリートークがあり、蒜山高原などで備中漆の復興事業に携わる小野忠司さんは、備中漆の価値や特性などについて説明し、「蒜山の漆の森と備中漆の価値を皆さんに知ってほしい。」と訴えました。その後開かれた真庭ブランドバイキングでは、参加者らが地元食材を使ったメニューを味わいながら交流。また、期間中には、県指定重要無形文化財保持者の漆芸家・山口松太さんの講演会や、漆にまつわる随筆の朗読会などもあり、市内外から訪れた来場者で各会場がにぎわいました。

漆器を使ったテーブルコーディネート

十字屋迎賓館（落合会場）
漆アクセサリーの展示販売や谷崎潤一郎の随筆などの朗読会、漆器で食するイタリアンディナーなどを開催。

旧遷喬尋常小学校（久世会場）
郷原漆器を書や花、木製家具などと融合させたアート作品を展示。13日には久世エスパスで講演会を開催。

勝山文化往来館ひしお（勝山会場）
郷原漆器をはじめとした漆作品を展示したほか、初日には作家や関係者が漆にまつわるギャラリートークを展開。

動き

市政に関する動きの一部を紹介します

10/23 スポーツ通して親子の触れ合い

スポーツ応援事業第2弾の池谷幸雄親子体操教室が、白梅総合体育館で開催されました。市内から約150組の親子が参加。準備体操や親子体操をしながら、子どもの時に体を動かすことの重要性などを学びました。

11/5 古代を未来に伝え残していくために

市教育委員会が所蔵している市内の出土品を紹介する真庭の遺跡展が蒜山郷土博物館で開かれています。大旦遺跡（台金屋）、定4・5号墳（上中津井）、高田城（勝山）の発掘調査で得られた記録や遺物などを展示しています。

11/14 新たなブランド商品を目指して

市畜産公社の大野呂牧場で、ジャージー肥育牛の初出荷式が行われました。関係者約30人が出席。昨年12月から肥育を開始し、月齢約30カ月、体重約700kgの牛5頭を出荷しました。関東方面へ流通します。

11/18 検討委員会が答申書提出

市が改築を計画している養護老人ホームささぶき苑は、平成25年度末完成を目指し、下湯原地区に、入所定員60名、木材を多く使用した平屋建ての施設整備をすることが望ましいとする答申書を市長へ提出しました。

11/18 環境に対する意識の高揚を図る

絶滅危惧種のタンチョウを飼育する施設の適地を検討していた、適地選定委員会は、中国四国酪農大学校エリアが望ましいとする答申書を市長へ提出しました。市全体の魅力の向上も期待できると評価しています。

各団体の関係者が集まりオープンを祝いました

市民活動支援プラザ開所式

市民活動をつないで広げる

まちづくりの拠点施設「真庭市市民活動支援プラザ」が10月23日、久世に開所しました。開所式には約50人が出席し、テープカットでオープンを祝いました。ふるさとハローワークなどが入居していた市役所第4庁舎を改装し、NPO市民活動センターまにわが管理運営。同プラザにはスタッフが常駐し、NPOやボランティア活動などの市民活動をつなぐ場として、会議室の開放や各種相談の受け付けなどを行います。

本番に向けた内容について協議を進める

記念事業実行委員会の設立総会

広域な観光を推進していく

奈良時代に美作国が置かれ、平成25年に建国1300年を迎えるのを受け、記念事業実行委員会（会長・津山市長）の設立総会が11月9日、津山市内で開かれました。総会には、美作地域3市5町2村の首長や各地域の観光協会関係者ら約120人が出席。これを機に郷土の文化や風土を見直し、新たな地域の活性化につながるよう、美作地域の市町村が連携を進めながら、広域観光の振興を図っていきます。

南部ブロック懇談会

10月31日、南部ブロック懇談会が市役所本庁舎で開催されました。今年度から始まったブロック別懇談会の第3弾。久世・落合・北房地区の地域づくり委員7人が出席し、市への要望・提案など、活発な意見交換が行われました。その一部を紹介します。

問 総務部企画政策課 TEL 0867(42)1169 FAX 0867(42)1353

【久世地区 池町誠二さん】

問 国道313・181号線の久世大橋北詰交差点と市役所周辺交差点を中心に渋滞が発生しています。交差点の改良や道路標識設置による草加部ルートへの誘導など、渋滞緩和に向けての対策をお願いします。

答 久世大橋北詰交差点は、久世大橋から進入した時の右左折専用レーンを設けるよう県が改良すると聞いています。また、市役所周辺交差点は、引き続き県に対して改良が進むよう要望していきます。草加部ルートへの誘導については、現在この路線の拡幅等改良中で、終わり次第、標識などを設置していきたいと思います。

【落合地区 若田一之さん】

問 東日本大震災や台風12号の被災により、避難場所の安全性や避難経路、連絡体制に不安を抱いています。避難場所などの見直しの検討と、その結果を踏まえた防災マップの見直しを行ってください。

答 本庁・支局の各担当部署で避難所などの見直しを進めています。この結果を踏まえた防災マップを出来るだけ早い時期にお示ししたいと思います。

【北房地区 成田邦朗さん】

問 真庭市養護老人ホーム(ささぶき苑)建設検討委員会での検討内容を教えてください。

答 真庭市養護老人ホーム建設検討委員会は、7月5日~10月14日までに8回委員会を開催し、平成25年度末の完成を目指して協議を進めています。協議、検討した内容をまとめて、本年11月末までに委員会から市に答申を提出する予定となっています。(11ページに関連記事)

その他に「集会所などの上下水道料金の特例措置」、「市道の草刈りの回数」、「大雨の度に水が溢れる水路の改修」、「民生委員の業務内容」、「農業振興」、「企業誘致」、「放課後児童クラブ」などについて、要望や意見が出されました。

11月22日に行われた市政懇談会の内容については、広報真庭平成24年1月号でお知らせします。

協働の輪を広げよう！～みんなで築くまちづくり～

杜の公聴会

市民と行政が協働し「賑わいと安らぎの杜の都　真庭」創造に向けてともに進んでいくための意見・情報交換の場が「杜の公聴会」です。11月10日、市民活動支援プラザで平成23年度１回目の公聴会が開かれました。

今回のテーマは「協働の輪を広げよう！みんなで築くまちづくり」。障がい者の自立支援に取り組むＮＰＯ法人、読み聞かせや高齢者支援に取り組むボランティア団体などから７人が出席し、団体の取り組みや地域課題などについて意見交換をしました。

問　障がいを抱えている人が自立していくためには、作業所での賃金アップが課題。また、通所できるところまでは到達したが、就労できる段階まで達していない人への対応も課題となっている。

答　自立は人としての尊厳や人権に関わることであり、そのためには段階に応じた就労の場の確保や製品の販路拡大が大切であると認識している。まさに協働の輪を広げていくことが求められており、そうした社会環境を整備していくことは行政の重要な役割であり、市としてさらに知恵を絞っていきたい。

問　障がい者自立支援のための事業所運営に携わる者として、市からの情報伝達に停滞がないようお願いしたい。

答　特定のところにしか情報が早く届かないということは、解消しなければならない。市民活動支援プラザを活用していただくとともに、今後は市としても多方面に情報提供していきたい。

問　障がい者が経済的に自立していくために、地域社会や企業からの理解が欠かせない。例えば地元企業とのコラボ商品開発や一般企業への就職につなげていくためにも、企業との情報交換の場が必要であり、市にもより一層力を貸していただきたい。

答　真庭地域自立支援協議会の就労支援部会にはハローワークも参加しており、就職面接会などへの企業の参加を要請していきたい。また、一般企業とのつながりについても市民活動支援プラザを活用していただき、大きなネットワークをつくっていきたい。

問　他の一般図書と同様に、大型絵本についても市内のどの図書館・室へ返却しても受け取ってもらえるよう改めてほしい。また、市の各図書館・室で、絵本の読み聞かせに携わっているボランティアについて、保険加入の取り扱いに差が生じないようお願いしたい。

答　大型絵本の返却方法については、平成24年度からご要望に応えられるよう改善したい。保険加入についても、市内各図書館・室の実情を把握した上で、平成24年度から対応を統一する。

問　会員同士お互いに無理のない範囲で子育て支援に携わっているが、後継者不足が課題となっている。交通費程度の活動費支援があれば後継者の確保につながるのでは。

答　個々の活動への支給については困難であるが、補助金などの対象とならない活動にも、今後検討を加えたい。

問　ボランティア団体に共通する課題として、高齢化などによる後継者不足の問題がある。現に仕事を持っている中でもボランティア活動に頑張っている人もいるので、若い人や市民の皆さんに理解を広げていきたい。

答　市民活動を支援するＮＰＯ法人市民活動センターまにわ（中間支援組織）の運営により、この10月に本格オープンした市民活動支援プラザをさまざまな課題の解決策を得るための中継基地・拠点施設として活用していただきたい。今後、各種団体や人材の紹介など情報提供を充実させていきたいと考えており、多くの団体や個人に登録を呼びかけているところである。また、県内では市民活動センター会議が定期的に開かれており、情報の交換をしている。良い事例は積極的にお知らせしたい。

問　栄養委員ＯＢとして昭和63年から給食ボランティアをしてきた。栄養委員の減少に伴いボランティアの担い手確保に困難をきたしている。

答　寝たきり予防やメタボリック症候群対策、食育などの課題に対応していくためにも栄養委員は重要な役割を果たしている。また、担い手づくり・地域づくりのためにも栄養委員の配置は行政としての責務と考えており、引き続き、その重要性について各地域で理解していただけるよう説明に力を注いでいきたい。

医療費・介護費の自己負担を軽減します

医療保険と介護保険は、限度額を超える負担をした場合に、高額療養費または高額介護費の払い戻しをそれぞれに請求することができます。高額医療・高額介護合算制度は、一つの世帯で医療と介護の両方を利用した場合に、さらに負担を軽減することができる制度です。

問 医療保険ー市民環境部市民課　森田・大谷　TEL0867(42)1112
介護保険ー健康福祉部高齢者支援課　大塚・新谷　TEL0867(42)1074

【対象世帯】

医療、介護の両方の負担が高額になった世帯

※1カ月あたりの自己負担限度額を適用した後の、各月の支払額を合計した年間の支払額が、定められた自己負担限度額（下表を参照）を越えたときに、越えた金額を支給します。

【対象期間】

平成22年8月1日～平成23年7月31日（毎年8月～7月）

【申請方法】

支給申請は、7月31日現在で加入している医療保険に対して行います。国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入している人で、支給の対象になる人には、市からお知らせを送付します。届き次第、市民課または振興局、各支局の市民福祉課で手続きを行ってください。社会保険などに加入している人は、それぞれの保険者にお問い合わせください。

【注意事項】

平成22年8月～平成23年7月末までの間に、市町村を超えて転居した場合や他の医療保険から国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入した場合、また加入者が亡くなられた場合には、お知らせできていないことがあります。該当すると思われる人は、お問い合わせください。

高額医療・高額介護合算制度の自己負担限度額（年額）

区分		後期高齢者医療＋介護保険	国民健康保険・会社の健康保険など＋介護保険（70～74歳）	国民健康保険・会社の健康保険など＋介護保険（70歳未満）
現役並み（課税所得145万円以上）		67万円	67万円	126万円
一般（市町村民税課税世帯）		56万円	56万円	67万円
市町村民税非課税世帯	低所得者Ⅱ	31万円	31万円	34万円
	低所得者Ⅰ	19万円	19万円	

宝くじの助成金で整備しました

真庭市では、平成23年度の宝くじ助成事業を活用して、祭りの備品の購入と修繕を行いました。この助成事業は、財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の促進と地域社会の健全な発展に寄与することを目的に行っている事業です。

問 湯原支局総務振興課　竹内　TEL0867-62-2011

◆**品目**　はんざき山車1台の修繕
はっぴ60着を購入

◆**申請元**　湯原地区・湯本コミュニティ協議会

お知らせワイド INFORMATION & NEWS

火葬場・各クリーンセンター

業務日程をお知らせします

年末年始、各施設の業務日程

年末年始の火葬場の営業日、各クリーンセンターへのごみの受け入れ、家庭ごみ収集についてお知らせします。
問 市民環境部環境課　大倉　TEL0867-42-1113

◆火葬場(真庭・北部・美新)
市内の火葬場は、12月31日㈯まで業務を行い、平成24年1月4日㈬から業務を開始します。1月1日㈰～3日㈫までは休業します。

◆クリーンセンターへの持ち込み
ごみの持ち込みは、下記の業務カレンダーのとおりです。時間はいずれも午前9時～正午、午後1時～午後4時30分までです。

◆家庭ごみの収集
家庭ごみの収集は、下記の業務カレンダーのとおりです。収集品目は各地区の収集日程表を確認してください。

クリーンセンター業務カレンダー

			12/24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	12/30㈮～1/3㈫	4 水	5 木
センターへの持ち込み			休業		受け入れ				休業	受け入れ	
家庭ごみの収集	コスモス管内	北房・落合	休業		通常収集			特別収集1	休業	特別収集2	通常収集
家庭ごみの収集	まにわ管内	久世・勝山	休業		通常収集			特別収集1	休業	特別収集2	通常収集
家庭ごみの収集	北部管内	美甘・湯原	休業		収集なし	通常収集		休業		特別収集2	収集なし
家庭ごみの収集	北部管内	蒜山	休業		通常収集		収集なし	特別収集1	休業		通常収集

特別収集1：北房地区は、燃えるごみを収集します。他の地区では、木曜日に燃えるごみを集めている地区の燃えるごみを収集します。　特別収集2：通常収集に加えて、金曜日に燃えるごみを集めている地区の燃えるごみを収集します。

お知らせワイド INFORMATION & NEWS

ごみ収集事業者を募集

締め切りは12月20日㈫まで

一般家庭ごみの収集運搬事業者を募集します

真庭市では、平成24年4月から2年間の一般家庭ごみの収集運搬事業者を募集します。希望する事業者は、12月20日㈫までに申請書類を環境課へ提出してください。詳しくは、お問い合わせください。
問 市民環境部環境課　高見　TEL0867(42)1113

【委託区域】
①クリーンセンターまにわ管内(久世地区)の区域
②クリーンセンターまにわ管内(勝山地区)の区域
③真庭北部クリーンセンター管内(美甘・湯原・蒜山地区と新庄村)の区域
④コスモスクリーンセンター管内(落合地区)の区域
⑤コスモスクリーンセンター管内(北房地区)の区域

【応募要件】
真庭市内に本社を有する法人

【提出書類】
①廃棄物の処理及び清掃に関する法律、真庭市廃棄物の処理及び清掃に関する条例のほか、各種法令・規則などで定める書類
②申請書など、市が指示する書類(環境課でお渡しします)

【受付締切】
12月20日㈫午後5時(必着)まで

【受託事業者の決定】
①提出書類に基づき資格審査を行った上で、審査委員会に諮り、指名事業者を決定します。
②指名競争入札により、受託事業者を決定します。

お知らせ
INFORMATION

真庭市の人口

総　数	50,291人（－54）
男	23,996人（－17）
女	26,295人（－37）
世帯数	17,714世帯（－４）

平成23年11月１日現在
（ ）は前月との比較

代表電話番号

▶ 本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341

▶ 蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401

▶ 北房支局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496

▶ 落合支局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939

▶ 勝山支局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569

▶ 美甘支局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033

▶ 湯原支局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097

▶ 中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205

▶ 川上出張所
TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402

▶ 真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

障害者福祉に関心と理解を
12月3日～9日は障害者週間

障がいの有無に関わらず、全ての人がお互いに人格と個性を尊重し支えあう社会の実現には、一人一人のちょっとした配慮や工夫が必要です。障害者週間とは、障がい者の福祉について関心と理解を深め、また障がいのある人がさまざまな活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした一週間です。障がいや障がい者について、考えるきっかけとしましょう。

■期間　12月3日㈯～9日㈮
■問い合わせ先　福祉課　上谷
TEL ０８６７(42)１５８１
FAX ０８６７(42)１３６９

毎月第2・4木曜日に開催
年金相談（要予約）

津山年金事務所では、毎月2回、年金のさまざまな相談に応じる相談会を開催しています。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いします。代理人の場合は委任状が必要です。

■日時　12月8日㈭、22日㈭
午前10時～午後3時
■場所　勝山文化センター
■予約先　津山年金事務所お客様相談室
TEL ０８６８(31)２３６５
■問い合わせ先　市民課　嶋田
TEL ０８６７(42)１１１２

市民ふれあいの3日間
人権・福祉センター文化祭

落合人権・福祉センターでは、地域福祉の推進と人権意識の向上を目的に文化祭を開催します。

■日時　12月11日㈰～13日㈫
午前10時～午後4時
（食事コーナーは、11日午前11時～午後1時まで。舞台発表は、11日午後0時50分～）
■場所　落合人権・福祉センター（下方）
■内容　教養講座生、デイサービス利用者、小・中学生、川柳おちあいの会員皆さんの作品展示のほか、初日は舞台発表なども行います。
■問い合わせ先　落合人権福祉センター
TEL ０８６７(52)３５６４

12月は「地球温暖化防止月間」

10/21 美甘小での出前講座

深刻化する地球温暖化を食い止めるには、家庭や職場、地域などそれぞれの立場で、CO_2の排出を抑えることがとても重要です。節電、節水、ごみ減量化、エコドライブなど、できることから始めてみませんか？

環境課では、電気自動車などを教材に、環境のことを学ぶ出前講座を行っています。詳しくは、お問い合わせください。

問　環境課　的場
TEL0867-42-1113

お楽しみください
勝山いいとこ見つけた絵画展

高瀬舟の発着場跡やのれんの揺れる白壁の町並みなどで全国的に知られる城下町・勝山。そんな勝山の「いいとこ」をモチーフとした作品を集めた、第13回勝山いいとこ見つけた絵画展を開催します。

■期間　12月13日㈫～22日㈭
※19日は休館
■場所　勝山文化センター
■問い合わせ先　勝山文化センター　植田
TEL ０８６７(44)２０１１

まにわ食育・健康まつり2012

1/28㈯ @久世エスパス　11:00～15:30

食と健康づくりについて、みんなで一緒に考えてみませんか。
主催：真庭市食育推進協議会、真庭市健康づくり実行委員会

入場無料

◆展示・体験コーナー
食育絵画・川柳の展示、各種団体の活動発表、健康チェック、健康相談、試食などのコーナーを開設
◆講演「食をめぐる様々な環境と健康」～あなたはそれでも変わりませんか～　講師：長崎大学環境科学部准教授　中村　修 氏
◆問い合わせ先　健康推進課　青木・廣瀬　TEL0867-42-1050

映画上映会を開催（無料）
「ヘレンケラーを知っていますか」

目が見えず、耳が聞こえない、という障がいのある老女と、生きる意味を見失った少年の偶然の出会いから始まる映画「ヘレンケラーを知っていますか（主演小林綾子）」の上映会を開催します。みんなちがってみんないいと金子みすゞの詩を明るく口ずさみたくましく生きる老女と、彼女に強く引かれていく少年との感動の人間ドラマです。

■日時　12月25日(日)受付午後1時　開演午後1時30分
■場所　久世エスパス
■参加費　無料
■申し込み　不要
■主催　市愛育委員会久世支部
■問い合わせ先　健康推進課　山本
TEL 0867(42)1050
FAX 0867(42)1388

抱え込まず相談を
消費生活相談

市では、専門相談員による無料の消費生活相談を行っています。

【指定相談日】
12月16日(金)、1月6日(金)
■時間　午前9時30分～正午、午後1時～午後3時30分
■場所　本庁舎1階相談室
■電話相談　市民課
TEL 0867(42)1112

【地区巡回相談日(北房)】
■日時　12月21日(水)午前10時～正午
■場所　北房支局
■電話相談　北房支局市民福祉課
TEL 0866(52)2113

生徒を募集中
陸上自衛隊高等工科学校

防衛省では、陸上自衛隊高等工科学校の生徒を募集しています。

■受験資格　日本国籍を有し、平成24年4月1日現在で、15歳以上17歳未満であること
■受付期間　平成24年1月6日(金)必着
■試験日　平成24年1月14日(土)
■入隊時期　平成24年4月上旬
■試験場　受付時および受験票交付時にお知らせします。
※その他詳細は、お問い合わせください。
■問い合わせ先　自衛隊岡山地方協力本部津山出張所
TEL 0868(22)5637

学生を募集
放送大学4月生

放送大学では、平成24年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。放送大学は、BSテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。詳しくは、資料(無料)を請求してください。

■出願期間　平成24年2月29日(水)まで
■問い合わせ先　放送大学岡山学習センター
TEL 086(254)9240
http://www.ouj.ac.jp

なやみごと相談所

人権擁護委員による「なやみごと相談所」を開設します。

問　岡山地方法務局津山支局
TEL 0868-22-9157

北房	12/12 10:00～15:00	北房支局
落合	12/15 9:00～12:00	落合公民館
久世	12/8 9:00～12:00	久世保健福祉会館
久世	12/21 9:00～12:00	久世保健福祉会館
勝山	12/16 9:00～12:00	勝山保健福祉センター
美甘	12/6 13:00～16:00	美甘支局
湯原	12/15 9:00～12:00	湯原保健福祉センター
蒜山	12/5 9:00～12:00	八束老人福祉センター
蒜山	12/9 9:00～12:00	中和デイサービスセンター
蒜山	12/9 9:00～12:00	川上老人福祉センター

リサイクルプラザ　手芸教室

12/8(THU)
13:00～16:00

今月は、透かし編みミニストールを作ります。好みの毛糸を使い、簡単に編むことができます。

◆場所　リサイクルプラザまにわ（クリーンセンターまにわ内）
◆参加費　300円
◆定員　20人
◆**申込締切**　12月7日(水)
毛糸とかぎ針をご持参ください。

問　リサイクルプラザまにわ
TEL0867-42-1161

ヌートリアの捕獲にご協力を！

期間：平成24年1月4日(水)～3月30日(金)

農作物を食い荒らすヌートリアを箱わなで駆除します。被害で困っている人は、各支局総務振興課に届け出てください。

◆**実施地区**　北房、落合、久世、勝山地区
◆**問い合わせ先**　農林振興課　湯浅　TEL0867-42-1031

お知らせ
INFORMATION

自由に閲覧できます
都市計画施設の種別変更案

市では、都市計画法に基づく宮芝公園（久世）の種別変更案の縦覧を行いますので、ご覧ください。

■期間　12月7日㈬～21日㈬の執務時間内

■場所　市役所都市住宅課

■問い合わせ先　都市住宅課追田　TEL0867(42)7781

締め切りは3月31日まで
シベリア抑留者特別給付金

戦後酷寒の地において長期間にわたって劣悪な環境の下、強制抑留や強制労働に従事させられた人の労苦を慰藉するために特別給付金の支給を行っています。

■対象者　戦後強制抑留者で、シベリア特別措置法の施行日（平成22年6月16日）時点で日本国籍を有している人

■対象地域　旧ソ連（シベリア、ヨーロッパロシア、中央アジア、北樺太（北緯50度以北）を含む沿海州など）またはモンゴル国（外蒙古）

■特別給付金額　日本への帰還の時期に応じて、25万円～150万円

■請求期限　平成24年3月31日㈯まで

■問い合わせ先　(独)平和祈念事業特別基金　TEL03(5860)2748

入居者募集中
市営住宅の入居者を募集します。

【北房地区】
下呰部住宅 4DK 2戸（S54年建築）

【勝山地区】
若代住宅 3DK 1戸（S61年建築）
原方新住宅 3LDK 1戸（H18年建築）

◆募集期間
12月14日㈬　午後5時まで

◆入居可能日　1月中旬（予定）
応募のなかった市営住宅を随時募集しています。ホームページにも掲載しています。

問　都市住宅課　後安
TEL0867-42-7781
または各支局住宅担当窓口

安全運転を心掛けよう
年末年始の交通事故防止

「気をつけて無事故で過ごそう年末年始」をスローガンに、12月1日㈭～1月3日㈫まで、年末年始の交通事故防止県民運動が実施されます。ゆとりと譲り合いの気持ちを忘れず、安全運転を心掛けましょう。

■運動の重点目標
①高齢者の交通事故防止
②薄暮時間帯・夜間における交通事故防止
③飲酒運転の根絶
④暴走運転の追放

真庭市交通安全対策協議会

早めの準備をお願いします
税の申告相談

市では、平成24年2月16日㈭～3月15日㈭の間、住民税の申告相談を行います。相談を希望される人は、早めに準備をお願いします。

■注意事項
①農業所得がある人へ
収支内訳書が作成できるよう、領収書は整理し、農機具などの販売証明書も用意してください。収支内訳書は、平成24年1月に配布予定の「住民税申告相談日程表」に掲載しますので、ご利用ください。
②医療費控除を受ける人へ
1年間の領収書を整理し、医療費を補填する保険金なども集計してください。

※今回は2月26日㈰にも相談日を設けています。また、久世地区の相談会場が1カ所（本庁舎）になります。詳しくは、申告相談日程表をご覧ください。

■問い合わせ先　税務課　住民税グループ　TEL0867(42)1114

確認しましょう
岡山県最低賃金額685円

全ての労働者に適用される岡山県最低賃金額が、10月27日から改定されました。最低賃金制度とは、国が賃金の最低限度を定め、使用者はその最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。

■最低賃金額　685円（改定前683円）

■問い合わせ先　岡山労働局賃金室　TEL086(225)2014

休日急患担当医

4日
- 落合病院（内）・落合 0867-52-1133
- 近藤病院（外）・勝山 0867-44-2671
- 遠藤クリニック（外）・川上 0867-66-3002

11日
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
- 前原医院（内）・久世 0867-42-5267
- 吉弘クリニック（内）・北房 0866-52-2704

18日
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
- 片岡医院（内）・湯原 0867-62-3400

23日
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
- まにわ整形外科（外）・久世 0867-42-7300
- さとう医院（外）・北房 0866-52-9898

25日
- 金田病院・落合 0867-52-1191
- 谷田医院（外）・八束 0867-66-3616

29日
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
- イケヤ医院（内）・久世 0867-42-0122
- さくもとクリニック（外）・北房 0866-52-4833

30日
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
- 米田医院（内）・勝山 0867-44-2132

31日
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
- 金田病院・落合 0867-52-1191

―1月―

1日
- 落合病院（内）・落合 0867-52-1133
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221

2日
- 中山病院・久世 0867-42-0371
- 金田病院・落合 0867-52-1191

3日
- 落合病院（内）・落合 0867-52-1133
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161

日本経済の「今」を知る
経済センサス－活動調査

平成24年経済センサス－活動調査は、全国の事業所や企業の経済活動状況を把握するための調査です。調査結果は、行政施策や学術研究の基礎資料として使われたり、事業者の経営の参考資料として活用されたりします。

■期日　平成24年2月1日現在
■対象　全国全ての事業所、企業
■調査内容　経営組織、従業者数、主な事業内容、売り上げ・費用の金額など
■調査方法　1月中旬～末日までの間に、調査員が事業所に伺い、調査票を配布します。2月1日以降に調査員が回収に伺います。必要事項を記入して提出してください。
※調査員は、必ず調査員証を携行しています。記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんのでご安心ください。
■問い合わせ先　企画政策課八木
TEL 0867(42)1169

ふるさとの味届けます
産地直送便「ふたかわの味」

二川ふれあい地域づくり委員会では、地元産の加工品や正月用品を詰め合わせた小包「ふたかわの味・冬のコース」の注文を受け付けています。

■商品内容　①丸餅②豆餅③青大豆きな粉④青大豆味噌⑤餅花⑥わらび甘酢漬⑦こんにゃく⑧梅干し⑨りんご⑩しめ飾り⑪土居分小菜塩漬
■価格　5千円（消費税、送料込み）
■申込締切　12月12日(月)まで
■申し込み・問い合わせ先　二川ふれあい地域づくり委員会　宅配便部
TEL 0867(65)2001
FAX 0867(65)2440
E-mail:futagawa-fureai@sky.plala.or.jp

開設しています
登記相談所（無料）

法務局では、毎月第2・4水曜日に、司法書士による登記相談を行っています。

■12月の開催日　12月14日(水)、28日(水)
■時間　午前10時～正午、午後1時～午後3時
■場所　本庁舎1階相談室
■内容　土地、建物の登記および会社、法人の登記に関すること
■料金　無料
■問い合わせ先　岡山地方法務局総務課
TEL 086(224)5656

入札結果

管財課
TEL0867-42-1174

●予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
●表記順
《入札日→工事名（発注課）→落札者→落札額（税抜き額）》

●平成23年10月7日
- 川上保育園屋根修繕工事（子育て支援課）
  ㈱大和建設…5,700,000円
- 国道482号配水管移設工事（水道課）
  ㈲フタワカ電気工事…3,800,000円
- 市道草加部線道路改良工事（建設課）
  ㈱岡田組…76,500,000円　※総合評価方式

●平成23年10月18日
- 市道土井豊永・樽見横内線道路改良工事（建設課）
  ㈱ホクセツテクノ…22,800,000円
- 上水田・山田2期地区（12工区）管路施設工事（下水道課）
  志田工業㈱…40,915,000円　※総合評価方式

●平成23年10月21日
- 真庭市上水道黒尾配水池テレメータ化工事（水道課）
  ㈱山武アドバンスオートメーション関西支社…3,900,000円
- 中八束地区水路改修工事（農林土木課）
  ㈲下平工務店…3,200,000円
- 古見地区水路改修工事（農林土木課）
  ㈱柴田組…2,700,000円

●平成23年10月25日
- 市道開田下線道路改良工事（建設課）
  ㈱福島工務店…5,019,000円
- 江川地区（3工区）ポンプ設備工事（下水道課）
  山本設備工業㈱…8,367,000円
- 蒜山下見地区水路改修工事（農林土木課）
  ㈲柴田土木…4,300,000円
- 宮原地区水路改修工事（農林土木課）
  ㈲古瀬工務店…5,000,000円
- 勝山小学校下水道接続工事（教育総務課）
  ㈲野村電気工事…9,200,000円
- 市道中谷線道路改良工事（建設課）
  ㈲原建設工業所…13,300,000円
- 市道日名久世線道路改良工事（建設課）
  ㈱福島工務店…13,951,000円
- 醍醐桜観光施設水道施設新設工事（落合支局総務振興課）
  池田農機㈱…11,480,000円
- 江川地区（2工区）管渠工事（下水道課）
  ㈱岡真土建工業所…29,100,000円

今月の掲載は
10／7、18、21、25日の入札実施分。

ご確認ください
林業退職金共済制度

独立行政法人勤労者退職金共済機構では、以前林業関連の仕事をしていた人で、当時退職金共済制度に加入していて、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。退職金共済制度に加入していたかどうか分からない人については、記録をお調べします。その他詳細は、お問い合わせください。

■問い合わせ先　㈶勤労者退職金共済機構　林業退職金共済事業本部
TEL 03(5400)4334

今月は26日(月)が納付期限
市税、上下水道料金など

市税（国民健康保険税、固定資産税など）、水道料金、下水道使用料、保育料、介護保険料、真庭ひかりネットワーク使用料などの12月の納付期限は、26日(月)です。年末を迎え、納付期限がいつもの月よりも早まっていますので、ご注意ください。口座振替も26日(月)に引き落とされますので、口座の残高確認をお願いします。

まにわが好きっ
読者の広場

おおすぎ こと ね
大杉 琴音ちゃん
H22. 12. 8生まれ（開田）
㊖ 龍雄さん（父）

やまもと
山本 ちさちゃん
H22. 12. 7生まれ（下呰部）
㊖ 真人さん（父）

あおやま いち か
青山 一花ちゃん
H22. 12. 7生まれ（大庭）
㊖ 孔美さん（母）

今月のテーマ
「サンタクロース」

「サンタクロース」
土屋勝幹さん（上市瀬）

私たちの子どもの時代の思い出といえば、サンタクロースどころではなかった。学校から帰ってくるとカバンを家に置いて、すぐに父と母が働いている田んぼや畑に行って手伝いをしていたように思う。私たちの子どもの時代になると、まだ今の子どもと同じようなもので、クリスマスの前の日には早く寝ないとサンタクロースが来ないかもしれないぞ、と言うとすぐに寝ていた。最近の子どもになると、ある人の話では、親子で自分の好きなものを一緒に店に買いに行っているとのこと。世の中も大きく変わってきて、時代とともにサンタクロースも変わっていったように思った。

▲ PN え〜パンダ

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りをご紹介します。

「ふれあいまつりに参加して」
ダニエル・ヤングさん（中）

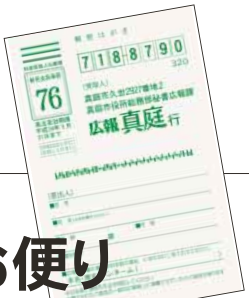
10月23日、私は友達と4人で天津小学校で行われた天津ふれあいまつりに行って、カポエィラ（ブラジルの古いダンス）の演技をしました。見ている人も途中から手拍子で応援してくれました。とても嬉しかったです。サイドには、地区の人たちが集めた古い農具などが展示され、とても面白かったです。特に感動したのは日本舞踊を初めて生で見たときです。忠臣蔵とかいろいろなタイトルがあるのですね。茶道のお茶もおいしかったです。最後に餅投げで4個拾いました。本当に楽しい1日でした。これからもフェスティバル頑張ってください。

カポエィラを披露するダニエルさん

▲ PN 山の上のミッチャンちゃん

▲ PN よしみ

▲ いけだもえ



お便りお待ちしています!

2月号 読者の広場

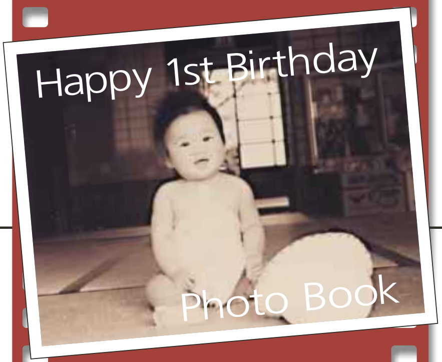
テーマは「受験」です。

受験する友達・子どもへの応援メッセージ（200字程度）やイラストなどをお寄せください。

川柳の兼題は「元気」です。

お便りは11月号に同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは1月4日(水)です。

1月号では、
「我が家の年越し」
についてお便りを募集しています。（12月9日締め切り）



1歳のお祝いに
写真を掲載しませんか？

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名（ふりがな）③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
総務部秘書広報課
〒719-3292真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163（FAX1341）
E-mail:hisho@city.maniwa.lg.jp
※㋽＝応募者

いけだ　かいせい
池田 凱晴くん
H22.12.17生まれ（上河内）
㋽和広さん（父）

ぬまの　ゆずか
沼野 柚果ちゃん
H22.12.14生まれ（多田）
㋽義和さん（父）

研鑽に栄誉

入賞者多数のため、25㌻の続きを掲載します。（敬称略）

■第66回国民体育大会ハンドボール　10/7～11　山口県
■同大会中国ブロック大会　8/26～28　岡山市
少年女子（岡山県選抜）**優勝**　写真左から：
芦田満ちる（日名）、小林彩加（西原）、前田絢女（下河内）

■第11回全国障害者スポーツ大会　10/22～24　山口県
■第11回岡山県障害者スポーツ大会　4/29　岡山市
写真左から：フライングディスク**藤本　治（富尾）**、陸上競技**辻　隆之（上水田）**

■第59回全日本吹奏楽コンクール　10/23　東京都
■第52回全日本吹奏楽コンクール中国大会
8/27　広島市　**金賞**
岡山学芸館高校―**森田早紀（組）**▶

■第59回全日本学生剣道優勝大会
10/23　東京都

■第58回中四国学生剣道優勝大会
8/28　岡山市　男子団体戦**2位**
◀鳥取大学―**牧本一訓（余野上）**

■第62回日本学校農業クラブ全国大会　10/25～27　長崎県　■平成23年度農業クラブ農業鑑定協議会
7/8　真庭市　**最優秀賞**　写真左から：**西田真吾（美甘）、山下祐己（阿口）**

■第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会
10/28～30　神奈川県　男子走幅跳
■同大会代表選考会　9/11　倉敷市
ランクイン　村松　隼（台金屋）▶

■第43回日本美術展覧会「日展」
10/28～12/4　東京都
第5科「書」　**入選　寺坂昌三（久世）**▶

■第21回全日本ハエトーナメント
11/5～7　岡山市
■第20回全日本ハエトーナメント、第29回全日本ハエ釣り王座決定戦成績上位により出場
◀**横山芳和（久世）**

■第30回全日本女子学生剣道優勝大会　11/6　愛知県
■第35回関西女子学生剣道優勝大会
9/11　大阪市　**優勝**
立命館大学―**湯浅夏基（下河内）**▶

■第60回全国青年大会
11/11～14　東京都
■第59回岡山県青年祭兼第60回全国青年大会岡山県大会
7/31　鏡野町
女子バレーボール
◀**オレンジピール**

■明治神宮外苑創建85年記念第42回明治神宮野球大会　11/23～27　東京都
■2011年度中国六大学秋季リーグ戦
9/4～10/29　倉敷市他　**優勝**
福山大学―**谷口乃基（月田）**▶

上を目指して（中国大会や県大会など）

■21世紀おかやま農林水産業活性化優良活動表彰
10/29　岡山市　**くわの実会**
■第44回岡山県農林漁業功労者表彰
10/29　岡山市　**県農林水産部長表彰**
農産部門―**井上　達（蒜山下福田）、佐藤光男（上水田）、**
畜産部門―**長恒　充（蒜山下徳山）**
■第33回岡山県学童陸上競技大会
11/3　岡山市　女子4×100mリレー　**3位**
遷喬小学校（佐藤汐里、田中萌菜、森田悠莉、原あり奈）
■平成23年度環境おかやま大賞
11/5　岡山市　環境保全推進部門　**北房ホタル保存会**

▲ 匿名希望

▲ PN うささん

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は寄せられたお便り48通の中からチョイス

取材先で、こんにちは。
真庭人（まにわびと）

みんなが集うプラザ目指して

杉香奈恵さん（中）

市民活動支援プラザがいよいよオープン。ここのスタッフとして9月からお手伝いをしています。でも、実はまだまだ勉強中で、先輩に助けてもらう毎日です。相談に来た皆さんのお役に立てるか自分でも本当に心配。でも、プラザをもっと知ってもらって、ここに人が集ってつながる場になればいいなあ、と思っています。そのためにはまず情報発信。頑張ります！

すばらしい出来栄えでした

各務裕史さん（豊栄）

監督の山崎さんが映画を撮っていることなどを聞いて、彼に興味がありました。彼は芸術家ですね、田舎でも映画を撮影できるのかとびっくりしました。映画「ひかりのおと」は、ストーリーにむだがなく、たった5日間の話だけど一生をみるようなすばらしい出来上がりだと思います。こういったことが産業として発展していけばいいですね。

みんなに食べて欲しいです

山崎元雄さん（栗原）

昨年の12月からジャージー牛の肥育を始め、やっと1年がたちました。初めての出荷を終えて、今の率直な気持ちは、無事に出荷できて良かったなという思いです。乳牛を育てるノウハウはあるけど、肉牛は全くゼロからのスタートでした。経験者からアドバイスをもらい、餌の量、配合割合を調整しました。食べ具合などを観察し、体調管理に気を配っています。出荷した肉の質・味は、検査でも試食でもお墨付きをもらいました。是非、真庭産のジャージー肉をお試しください。

図書館へ行こう！
本の紹介

真庭市立勝山図書館

〒717-0007　真庭市本郷1819
TEL兼FAX　0867-44-2012
メールアドレス　toshokan_ky@city. maniwa. lg. jp
開館時間　9:00〜18:30（土日9:00〜17:00）
休館日　毎週月曜日と祝日

今月のおすすめの本

「花明かり」
山本一力／著　祥伝社

「死ぬまでにもう一度大好きな桜が見たい。」男の面目か、女の終の夢か。深川っ子が感涙した桜見物が始まった。若き駕籠舁が疾駆する痛快青春記。

「つなげていきたい野崎洋光の二十四節気の食」
野崎洋光／著　家の光協会

「丁寧に心をこめて」生きる暮らしの原点がここにある。福島県出身の著者がふるさとの食文化を残し、つなげていきたいという願いを込めた季節おりおりの料理レシピ集。

「さんすうサウルス」
ミッシェル・マーケル／著　ダグ・クシュマン／絵
はいじまかり／翻訳　福音館書店

数えるのが得意な「さんすうサウルス」が、いろいろな場面で算数の技を使う。右と左に同じ数がある時には片方を2倍すればいい。どっちが多いか比べる時は引き算だ。など恐竜たちと一緒に楽しく算数を学びましょう。

「心をそだてる科学のおはなし人物伝101」
小山慶太／監修　講談社

子どもが共感できることをテーマに、ダーウィン、湯川秀樹、ファーブルなど科学者たちにまつわる発明・発見物語をわかりやすく紹介。写真資料も豊富で、必要な知識が身につきます。

ヘルシークッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です

かぼちゃスープ

季節によって野菜を変えて作ればいろいろな味が楽しめます。

材料（2人分）

- カボチャ 75ｇ
- タマネギ 40ｇ
- ニンジン 25ｇ
- ブロッコリー 20ｇ
- マーガリン 小さじ１
- 牛乳 １カップ
- 水 １カップ
- コンソメ １個
- 塩・コショウ 各少々

作り方

①カボチャは皮をむいて、うす切りにする。タマネギもうす切り、ニンジンはうすいいちょう切りにする。
②熱した鍋にマーガリンを溶かし、①の野菜を入れて炒める。
③②に水とコンソメを入れて野菜がやわらかくなるまで煮る。牛乳を加えて温める。
④塩、コショウで味をととえる。

＜1人分栄養価＞
エネルギー134kcal たんぱく質 4.5g
脂質 5.7g カルシウム124mg
塩分 1.3g

今月のレシピ提供は
植田悦子さん
（美甘支部）

まにわが好きっ 読者の広場

▲ PN 和崎

▲ PN Ryou

今月の1枚

桜ともみじの共演（11月3日）

毎年この時期になると神代や普門寺の四季桜が色づきはじめます。この日たまたま通りかかった神代の四季桜も、紅と桃の見事なコントラストを見せてくれました。

川柳「やがて」

選：湯原川柳会 狩谷博子さん
１月号の兼題は「元気」

やがて実を結ぶよそばの花ざかり　松尾千恵子　月田
がんばればやがて幸せきっと来る　植田万里子　月田
緊張のやがて出番の舞台裏　樋口　重雄　見尾
朝一はやがて夜明けの汽車の音　小谷　義孝　月田
やがて来る二人で乗り切る老いの坂　稲岡　雅子　上
平凡に生きて八十路がやがて来る　菊池　俊男　本郷
こぼれ種やがて大輪花咲かす　大森喜久恵　西原
やがて番グルメ求めて列の中　小島よしこ　鍋屋
やがてくる自由の裏にある孤独　横山とも子　久世
やがて逢う亡友へ話題を溜めておく　国米きくゑ　久世
意地捨てて心はやがて軽くなる　菊池千江子　本郷
やがて行く迎えにこんとおいといて　望月ますえ　豊栄
ランドセルやがて大樹になるだろう　楢本　公枝　上市瀬
やがてくる親の心がわかる時　西本　艶子　岩井谷
笑えないやがて私も同じ道　永田　寿道　樫東
播いた種やがて大樹に育ちゆく　福島　稔　高屋
やがて地に返る紅葉の舞い納め　田中　久栄　久世
〈軸吟〉這って立ちやがてバンザイ万々歳　博子

研鑽に栄誉
クローズアップ
close-up

ひるぜん焼そば 好いとん会

第6回B―1グランプリin姫路で ゴールドグランプリ受賞！

B―1制覇の証し、金の箸を前に喜びを爆発させる好いとん会の皆さん

11月12～13日、兵庫県姫路市で開かれた「第6回B―1グランプリin姫路」で、ひるぜん焼そば好いとん会が見事ゴールドグランプリ（金賞）を受賞しました。平成21年5月に発足して以来、好いとん会は大小さまざまなイベントに出展。順位が出る大会では、常に優勝かそれに次ぐ成績をおさめてきました。その強さの源は何でしょうか。

好いとん会は飲食店関係者らが中心となって誕生しましたが、今では会社員なども加わる地域団体になっています。好いとん会の活動を続けるのはみんなでまちおこしをしたいから。イベントに出れば、調理場で汗を流す者と、外で地域のPRに声をからす者とに分かれ、最後まで全力でイベントを盛り上げます。

味へのこだわりもさることながら、おもてなしにもこだわるからこそ、B―1グランプリといった大きな大会でも認められてきました。

アツアツをできるだけ多くのお客様に食べてもらえるようベストを尽くす――。

今回のB―1グランプリでこれまでの努力が見事結実。でも、好いとん会のまちおこしはまだ始まったばかり。「ゴールドグランプリはひとつの結果。本当のまちづくりはこれからスタートです。」と石賀幹浩会長は力強く語りました。

好いとん会のキセキ

- 2009.5 ひるぜん焼そば好いとん会発足
- 2010.3 小倉BQ食KING 総合優勝
- 2010.9 B―1グランプリin厚木 銀賞受賞
- 2011.5 近畿・中国・四国B―1グランプリin姫路 優勝
- 2011.11 B―1グランプリin姫路 金賞受賞

叙勲

秋の叙勲、危険業務従事者叙勲を受けられた方をご紹介します。おめでとうございます。

秋の叙勲

旭日双光章

元八束村議会議員
浅原　孝さん（蒜山下福田）

昭和50年に八束村議会議員に当選以来25年間、円滑な議会運営に尽力し、議長、総務厚生常任委員会委員長などを歴任。国際交流事業や議会からの情報発信に積極的に取り組み、地域振興に貢献されました。

瑞宝単光章

元八束村消防団副団長
池田精佑さん（蒜山富掛田）

昭和40年に八束村消防団に入団以来32年、副団長などを歴任し、強い使命感をもって消防団活動に尽力。団員の資質向上のため日夜献身的に操法訓練などに取り組み、地域防災の強化に貢献されました。

瑞宝単光章

元勝山町消防団分団長
谷奥雅昭さん（勝山）

昭和34年に勝山町消防団に入団以来34年、消防団の発展に尽力し、分団長などを歴任。的確に素早く消火できるようになると、操法訓練に励み、また指導にも熱心で、消防体制の強化に貢献されました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

元准陸尉
宮次　強さん（日野上）

昭和44年に陸上自衛隊に入隊されました。13特科隊や３特連などに所属。広報官として隊員を募集したり、ボイラー業務など施設を整備したりする業務に従事。円滑な隊務運営に貢献されました。

瑞宝単光章

元県警部
若田一之さん（開田）

昭和39年に岡山県警察官を拝命。平成13年に退官するまでの36年間、地域住民の立場で職務に専念し、住民生活の安寧に貢献。柔道逮捕術で後進の指導や青少年健全育成などにも尽力されました。

故人に 叙位・叙勲

●従六位
田中朝晴さん（美甘）93歳
元県商工会連合会副会長（平成23年９月23日逝去）

●旭日単光章
牧原佐敏さん（宮地）84歳
元北房町議会議員（平成23年９月30日逝去）

研鑽に栄誉

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただいています。情報をお寄せください。（敬称略）

■平成23年度子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰
4/23　東京都　**久世図書館▶**

■第35回全国高等学校総合文化祭　8/3～7　福島県
■岡山県高校生書道展での審査により選出
河原理恵（下呰部）▶

■第６回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
9/18　大阪府
■岡山県剣道連盟により選出
◀森木大生（久世）

■第66回国民体育大会山岳競技　10/2～4　山口県
■同大会中国ブロック大会　6/17～19　真庭市

写真左から：
少年男子1位
河島侑哉（豊栄）、
少年女子1位
本登彩音（久見）

■第66回国民体育大会高等学校野球競技
10/2～5　山口県
■第93回全国高等学校野球選手権大会
8/6～20　西宮市　**ベスト４**
関西高校―**妹島正明（中）▶**

■第66回国民体育大会馬術競技　10/2～6　山口県
■同大会中国ブロック大会　7/30～31　真庭市
写真左から：成年男子**優勝　原田喜市（蒜山上福田）**、成年女子**優勝　宮武道子（蒜山上福田）**

■第66回国民体育大会バレーボール　10/7～10　山口県
■同大会中国ブロック大会　8/19～20　岡山市
少年男子（岡山県選抜）写真左から：
福島　翼（上市瀬）、
藤井聖矢（中）

ぐるっとまにわ真庭

まちの話題

湯原に新しい風が吹いた

体験交流プログラム 湯原っしぃ

10月21日から11月13日にかけて、湯原地区で20の体験交流プログラムを展開する初の連続イベント「湯原っしぃ」（同実行委員会主催）が行われました。10月27日には、湯原温泉の湯原ダム内部を見学する体験ツアーが開かれ、県内外から参加した20人が、普段は見ることができない内部を歩いたり、ダムの歴史について学びました。11月7日、「少年の頃の湯原を探す思い出旅」は温泉街で生まれ育った住民が路地裏を案内。期間中は、食と健康と芸術と歴史について参加者それぞれが体験をし、湯原の魅力を再発見することができました。

写真上
湯原ダム内部の急な階段を上る参加者
写真左
湯原の路地裏を歩きそこに暮らす人々の生活と時の流れを感じます。

看護の道への決意新たに

第42回落合高校戴帽式

第42回落合高校戴帽式が11月2日、同校体育館で行われました。この戴帽式は本格的な看護実習を前に、看護の道へ進む決意を固めるための儀式で、落合高校として行うのは今回が最後になります。保護者や在校生、地元医療機関の関係者など約300人が出席。ナイチンゲール像の聖なるともしびに照らされる中、看護科2年生の33人がナースキャップを戴き、看護師の道への新たな一歩を踏み出しました。

聖なるともしびを前に表情を引き締める生徒ら

緊張した面持ちで舞台あいさつをする出演者

三年の歳月をかけて完成

「ひかりのおと」上映開始

東京国際映画祭「日本映画・ある視点」部門に出品した映画「ひかりのおと」が10月29日、久世エスパスでの上映を皮切りに、県内延べ44カ所での巡回上映をスタートしました。市内在住で農業を営む山崎樹一郎さんが脚本と監督を手掛け、撮影は全て市内で行われた「真庭産」の映画は、帰郷した若き酪農家が乗り越える現実と、その家族の絆を描いた物語。そこに住み生きていくことのメッセージを感じてください。

10/22 夫婦でのんびり登山楽しむ

蒜山の自然を楽しみながら夫婦で登山をする「いい夫婦登山」が三平山で開催され、約200人の夫婦が参加しました。涼風に揺れるススキや野花などを眺めながら、往復約2時間の登山を満喫しました。

10/30 多彩な催しと出店で食欲の秋を満喫

美甘ふるさとまつり（美甘ふるさと振興事業実行委員会主催）がクリエイト菅谷で開かれました。美甘ドーム内では、特産品を味わったり、愛育委員と健康体操をしたりして地域の人との交流を楽しみました。

10/30 のれんで町並みに一体感を

のれんをお渡しする式（かつやま町並み保存事業を応援する会主催）が、保存地区内で行われました。今年度は、のれん14枚を新調。デザイン、色などのコンセプトを制作者が発表しながら、依頼主に手渡しました。

11/2 丹精した自慢の菊花ずらり

落合大菊花展が11月2～6日、落合公民館で開催されました。県北随一の規模で今回が20回目。約600鉢の菊が出品され、大輪の菊や鉢から流れ落ちるように咲く懸崖などがずらりと並べられました。

11/7 プロの話聞き進路を考えよう

勝高プロジェクトK（仕事の達人講座）が勝山高校で開かれました。毎年恒例の事業で今年が6回目。農業や福祉、製造業関係など幅広い分野から11人の社会人講師を招き、達人からのアドバイスを受けました。

メモを取りながら真剣に学びました（3時間目社会）

童心に帰って1日楽しむ

なつかしの木造校舎遷喬物語

生涯学習イベント「なつかしの木造校舎遷喬物語（久世生涯学習推進会議主催）」が10月30日、旧遷喬尋常小学校で開かれました。今回が5回目の開催。久しぶりの授業を受けようと多くの〃生徒〃が登校。1時間目の国語では川柳の審査、2時間目の音楽では学校唱歌の合唱、3時間目の社会では早川代官の素顔に迫るという内容で時間割が組まれました。参加者らは懐かしい雰囲気に浸り、小学生気分を楽しみました。

多彩なステージが披露された音楽祭

音楽で真庭をひとつに

真庭市民音楽祭

真庭市民音楽祭が11月13日、勝山文化センターで開かれました。市民の手による音楽祭として行われているもので今回が8回目。コーラスや大正琴、吹奏楽など15団体が日頃の練習の成果を披露し、取りを務めた真庭吹奏楽団レヴールのステージでは、子どもたちが演奏に合わせて「マルモリダンス」を踊りました。フィナーレは出演団体と聴衆が一緒に「上を向いて歩こう」を歌い、音楽祭を締めくくりました。

広報真庭 12月号 平成23年12月1日発行（通巻80号）

ウィンタースポーツ

真庭を代表する冬の楽しみといえばウィンタースポーツ。今シーズンは12月17日(土)に３つのスキー場合同のスキー場開きが行われ、滑走可能であればリフトが無料開放されます。

温泉

寒い冬は、あたたか〜い温泉が恋しくなる季節。湯原温泉郷をはじめとした温泉施設でゆっくりとおくつろぎください。湯原温泉郷では、クリスマスとバレンタインの時期に幻想ムード満点のキャンドルファンタジーが開催されます。

●クリスマスキャンドル　平成23年12月23日(金)～25日(日)
●バレンタインキャンドル　平成24年２月11日(土)～14日(火)

ラジオ番組「飛び出せ！真庭人（まにわびと）」12月の放送予定　〈毎週水曜日10：45からRSKラジオ（1494kHz）で放送中〉

放送日	内容	出演者名
12/７	「お正月支度」と「木の暮らし体験学習」イベントの紹介（12/27開催）	クリエイト菅谷　行藤茂実さん
12/14	「クリスマスキャンドル」「砂湯“ゆず湯”」の紹介	湯快感　花やしき女将　池田理愛さん
12/21	「むかし鹿田市」の紹介	むかし鹿田市実行委員会　委員長　原田義道さん
12/28	「1年間の総括、今後の展望」	井手紘一郎真庭市長

まにわがスキッ!!
・編集後記

全国大会終了後、多くの人に祝福の声をかけていただきました。広報紙11月号の発行後、表紙かと思って期待していたのにと声をかけていただきました。担当だからと遠慮してはいけないよと言っていただいたので、たくさんページを使わせていただきました。全てに感謝しています。操法は終わりましたけど、これからも消防団活動に女力を注いでいきます。　長須

11月27日に「開運動会」が開催されます。商工会青年部が、地域の触れ合いや新たなにぎわい創出を目的に、落合いかだ祭りに代わるイベントとして企画されました。こういう交流って良いですよね。私も職場の仲間たちと出場します。チームの仲間はもちろん、同じグループの他チームの人たちともワイワイ楽しく盛り上がれそうで今から楽しみです♪　福島

真庭市女性消防隊の全国優勝に続いて、ひるぜん焼そば好いとん会がB－1グランプリで優勝。「真庭って勢いあるねえ」と言われる機会が増えました。こうなると次はいったい誰が全国制覇？と考えてしまいます。実はひるぜん焼そばをすでに７店舗で食べているわたし。全国制覇はさすがに無理ですが、ひるぜん焼そば完全制覇の夢はそう遠くないのです。　江崎

■発行　真庭市役所　■編集　総務部秘書広報課
■秘書広報課　Eメール　hisho@city.maniwa.lg.jp
〒719-3292　岡山県真庭市久世2927-2　TEL 0867-42-1163
ホームページ　http://www.city.maniwa.lg.jp

VEGETABLE OIL INK　この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。
この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。
この広報紙は、再生紙を使用しています。